

島根県益田市道川地区

地域づくりのテーマ：輝け笑顔！ 深まれ絆！ 行くぞ道川！ ～出会い ふれあい 助け合い～ 笑顔がつなぐ明日の道川



①地区の概要

【地区の現況】

人口：108人 高齢化率：60.2% 世帯数：60世帯
(令和5年1月末時点)

【地区の魅力】

歴史、文化を伝える「旧割元庄屋美濃地屋敷」を地域のシンボルとし「道の駅匹見峡」「産直市出合いの里」を中心に地域の活性化を図っています。「奥匹見峡」「表匹見峡」といった景勝地を有し、四季の風情を味わうことができる自然豊かな地域で育まれた、人と人との様々なつながりが魅力です。

【地区の課題】

冬場の自然環境の厳しさや高齢化による生産基盤の脆弱、除雪の負担、移動手段の困窮、医療介護の不安等多々あります。

②地域自治組織の概要

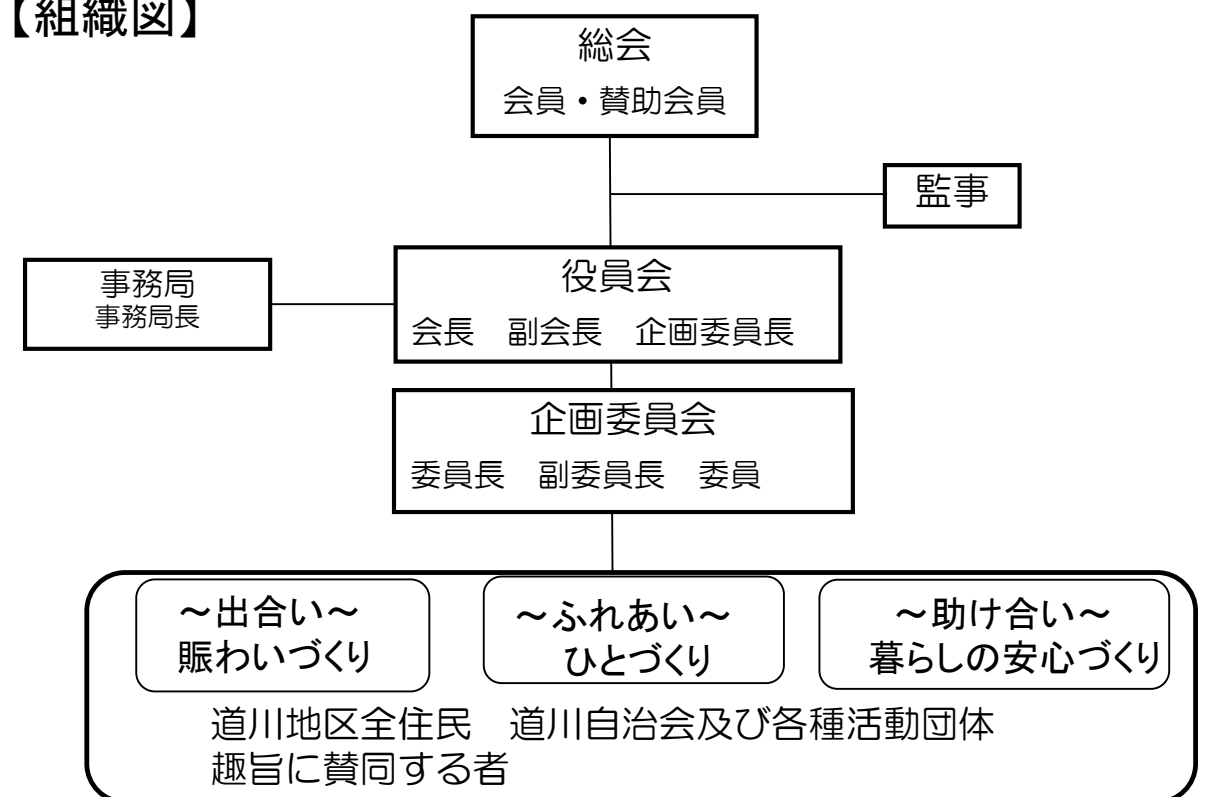
【組織の名称】

- ◆ 「道川地域づくりの会」

【会員】

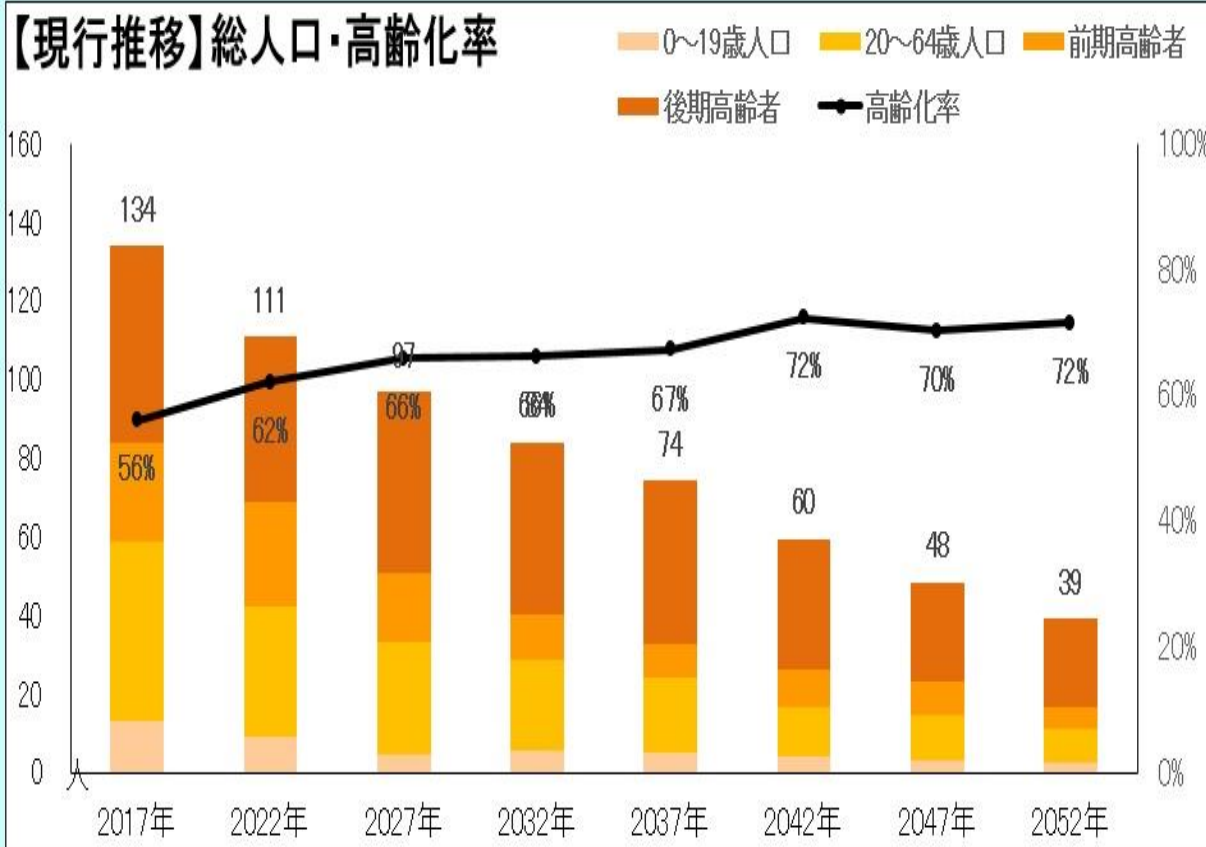
- ◆ 道川地区に居住する全住民
- ◆ 道川自治会
- ◆ 地域で活動する各種団体及びグループ
- ◆ 趣旨に賛同する者

【組織図】



③地区の人口シミュレーション

【現行推移】総人口・高齢化率



資料：島根県中山間地域研究センター「2022人口推計シート」

④地域の魅力化に向けた取組

恵まれた豊かな自然や特色を活かしながら、「住む人」「来る人」の出会いにより、地域の賑わいを創出し、お互いの助け合いやふれあいをおして、いきいきと安心して暮らすことが出来る地域を目指します。

～目標を達成するための3つの取り組み～

◆ ～出会い～ 賑わいづくり...

- ・人が集まる機会を創る活動
- ・地域の宝を活かす活動
- ・里山の景観を活かす活動

◆ ～ふれあい～ひとづくり...

- ・歴史文化をつなぐ活動
- ・地域のつながりを育む活動
- ・ひとりひとりの個性を育む活動

◆ ～助け合い～暮らしの安心づくり...

- ・暮らしを守る活動
- ・生活環境を守る活動



【道川地域づくりの会 会長メッセージ】

来年度より、組織の運営体制を強化し、高齢化や人口減少に対応していきたいと思ひます。

また、地域内外の多様な団体、企業等と協力し、地域振興に取り組んでいきたいと考えています。

島根県益田市道川地区

⑤こんなことが話し合われています



■4月 「道川地域づくりの会」総会、年間活動計画、予算の承認

★ 主な話し合いの内容

年間を通して組織の運営体制強化について話し合った
賑わいづくり

○地域の産物を活用して、歴史・文化を発信する魅力アップ活動について

○魅力ある景観、整備活動について

里山保全及び川辺の広場維持、管理等

自然と調和した地区のPRと分散型集客について

暮らしの安心づくり

○慢性的な人手不足がもたらす地域課題について

○安心、安全、支え合いの仕組みづくりについて

ひとづくり

○地域内交流(世代間交流)事業について

○歴史勉強会等について



⑥こんな地域づくりを行なっています

～出会い～ 賑わいづくり



美濃地屋敷前ひまわり畑



6月 古代小豆種まき

～ふれあい～ ひとづくり



健康づくり



歴史勉強会

～助け合い～ 暮らしの安心づくり



生活安全教室

年1回、各集落に出かけて、益田警察署より、安心安全な暮らしを守る話をしてもらっています。隣近所で、見守り、声を掛け合うつながりを強固にする取り組みを行っています。

【災害対策グッズの配布】



避難訓練は中止にしましたが、防災意識の持続、向上に取り組んでいます。今年は、冬の「もしも」に備え、注意喚起と防災グッズを配布しました。

「歴史・文化を活かした地域づくり」

昨年度より、美濃地屋敷の屋根の葺き替えが行われています。地域のシンボルとしての利活用に取り組んでいます。また、今年度より、地域の歴史を深掘りし、小豆の原種と言われる種をまき、栽培、収穫、試食の体験イベントや、販売を行いました。

【学び合いの場】に積極参加

地域の絆を深め、各世代を交えて学び合う地域内交流事業は、今年度もすべて中止としました。健康づくり教室や各地区へ出かけての介護予防事業、お楽しみ教室やミニ交流活動など、公民館活動への積極的な参加を呼び掛けています。歴史講座も開催しています。

お問い合わせ先

〒698-1201

島根県益田市匹見町道川イ133-1 清流会館

道川地域づくりの会(事務局:益田市道川公民館内)

TEL:0856-58-0001 FAX:0856-58-0002

<http://michikawa.info>